

第 11 回日本ダンス医科学研究会学術集会のご案内

このたび、第 11 回日本ダンス医科学研究会学術集会を 2020 年 3 月 20 日（金）に広仁会館（広島大学霞キャンパス内）にて開催することとなりました。広島県トレーナー協会会長の浦辺幸夫が会頭を務めます。

日本ダンス医科学研究会は「ダンス」と「医科学」に特化した日本初の学術的組織として 2010 年 1 月に発足いたしました。初回の学術集会は国立スポーツ科学センターにて開催され、100 名の参加者でしたが、年々参加者は増加し職種の多様化をきたしております。これまでの東京・京都・名古屋での開催を経て、いよいよ広島で開催させていただく運びとなりました。広島を含めた地方では、東京に比べてダンス医科学がまだ十分に浸透していないのが現状であるように感じます。悩みを抱えているダンサーが一人でも多く救われること、ダンスの可能性を活かせる場が増えることを願い、会頭はじめ事務局一同で準備を進めております。

設立 10 年という節目を過ぎ、来年 10 月には第 30 回国際ダンス医科学会（International Association for Dance Medicine & Science）の日本開催を控えた今、日本ダンス医科学研究会のこれまでの軌跡を振り返りつつ、世界のダンス医科学の潮流を感じられる会にしたいと考えております。ダンスのみならず表現系のスポーツはもちろん、アスリートの身体を考える上で多くのヒントを得ることができると思いますので、ご興味のある方は奮ってご参加下さい。学術集会の最新情報は、日本ダンス医科学研究会のウェブサイト（<https://www.jadms.org>）や Facebook ページにてご確認下さい。

第 11 回日本ダンス医科学研究会学術集会事務局

お問い合わせ：jadms2020@gmail.com